

いけない問題』



毎日毎日、家庭から出るゴミ。ゴミ問題は社会的な問題となっています。暮らしが豊かになればなるほど、ゴミの量は増え、その質は多様化しています。

都留市では増え続けるゴミの量に何とか歯止めをかけるため、宝地区をゴミ減量化対策モデル地区に指定、偶数月の第一日曜日を分別ゴミ収集日と定め、資源ゴミの収集を行っています。その結果、予想をはるかに上回るすばらしい成果をあげています。

また、市民の皆さんの協力を得て、行政と一体となったゴミ減量化を図ろうと、各自治会に合計五五五名の環境美化協力員を委嘱し、ゴミステーションの清潔保持などのまちの環境美化の推進役として活躍していただいています。

ゴミを出す前に、それがどういふものかよく考えていけば、ゴミは必ず減らせることができますはず。

今回は、ゴミの出し方について問い合わせの多い事柄をQ&A方式で特集してみました。

ゴミ出しQ&A

Q ゴミは何時までに出せばいいですか。

A ゴミの収集日確かめて、その日の明け方から、午前八時三十分までに出してください。前日の夜、日曜、祭日に出されると、野犬、からす等により荒され、ゴミステーションが汚される恐れがありますので、絶対に守ってください。

Q ゴミを出すときには、可燃物、不燃物、粗大ゴミの三種類にわけて出すことになっていますが、どのような袋に入れて出したらよいのでしょうか。また、不燃物は、黒いビニール袋に入れて出してはいけないと聞きました。どうしてですか。

A 可燃物は市販のビニール袋、スーパー等の袋に、不燃物は白いビニール袋に入れて出してください。不燃物を黒い袋、肥料袋、土のう袋、麻袋、ダンボール箱、紙袋等に入れて出されましても回収いたしません。これらは、作業員が中身を確認することができません。万が一、穴が空いていないスプレー等が混入されていますと、爆発により機械が破損し、修理に大金がかかります。また、ダンボール、麻袋等は、処理施設の機械にはさまり、作業に支障を来します。くれぐれも注意してください。

Q タイヤ、バッテリー、プロパンガスボンベなどは収集してくれないと聞きました。どうすればいいのですか。

A 大月・都留広域事務組合のゴミ処理場には、これらを処理する施設がありません。専門業者に処理を依頼してください。